

# 小山市地域公共交通計画 概要版

## 1. 計画の概要

本編第1章 1-1、1-2

本計画は、小山市総合都市交通計画に掲げる「小山の産業・ひと・未来を支える活力と魅力ある交通環境づくり」のための総合的な取組の一環として、公共交通分野について、市の取組方針を明らかにするものであり、あわせて、地域公共交通活性化再生法の法定計画としての側面も有します。本計画の役割は次の通りです。

- (1) 小山市が取り組む公共交通の位置付けの明確化
- (2) 公共交通行政の戦略と指針
- (3) 公共交通によるサービス水準の設定及び長期保障の明確化※
- (4) 住民参画の手引き
- (5) 運送事業者向けガイドライン

※居住誘導区域において、適正な土地利用を実現するためには、公共交通のサービス水準が長期にわたって保障されていることが重要。(立地適正化計画との整合。)

## 2. 小山市にとっての公共交通の位置づけと取組み方針

本編第1章 1-1

- (1) 公共交通は、都市において必要不可欠な「都市機能」であり、都市の運営ツールおよび市民への公共サービスと位置付け、そのサービス水準は上位目標に照らして市が主体的に設定するとともに、責任を持ってその実現にあたります。
- (2) 目標実現にあたっては、民間事業者の力を活用してその効率的な運営に努めます。
- (3) 公共交通のサービス内容の検討・決定にあたっては、本計画の枠組みに従って市民意見の反映に努め市が率先して市民のための公共交通を実現します。

## 3. 公共交通により実現を目指すまちと暮らしの姿

本編第2章 2-3

### 基本理念「小山に生きる。おーバスが活きる。」

～マイカー無しでも便利な移動サービスと豊かな生活を小山市民、小山への来訪者に提供する～

- (1) おーバス（路線バス）を便利なバスへ
- (2) タクシー、デマンドバス等との連携により、移動サービスの充実へ
- (3) 生活サービスとの連携により、まちや地域全体の活性化へ

視点	基本目標	目指す暮らしの姿
都市軸の形成、中心市街地活性化、コンパクト・プラス・ネットワークの実現	<ul style="list-style-type: none"><li>まちの中心部が拡散することなく、にぎわうとともに、中心部と郊外が、公共交通ネットワークにより結ばれたまち</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>マイカーを持たなくても、都市交通領域※を公共交通と徒歩・自転車等で便利に生活移動できるまち</li><li>クルマがなくても、まちなかに出かけることができるまち</li><li>公共交通で来ても中心部を便利に回遊できるまち</li><li>小山駅を拠点に市内・市外へ移動しやすいまち</li></ul>
脱炭素・環境負荷低減	<ul style="list-style-type: none"><li>環境にやさしい暮らしができるまち</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>環境に貢献でき、その貢献に誇りがもてるまち</li><li>自動車に起因する騒音や大気汚染が少ないまち</li><li>歩いても自動車の騒音が気にならないまち</li></ul>
交通事故削減	<ul style="list-style-type: none"><li>交通事故が少なく、安全・安心に移動できるまち</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>交通事故に遭わず被害者にも加害者にもならないまち</li><li>歩いている自動車のヒヤリとしないまち</li><li>(高齢になり)運転に不安を覚えたら生活の質を下げずにクルマを手放せるまち</li></ul>
渋滞緩和	<ul style="list-style-type: none"><li>交通渋滞の少ない、スムーズに移動できるまち</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>渋滞にはまらずに通勤・買い物ができる、駅に行けるまち</li><li>緊急自動車の活動を妨げないまち</li></ul>

**産業振興**

- 多くの企業が立地し、質の良い雇用機会に恵まれたまち
- 質の良い雇用機会が多くあるまち
- 公共交通で通勤しやすく生活しやすいまち
- クルマがなくても働く場所が制限されないまち

※企業が立地を考慮する際に小山市を選択し、小山市の拠点を維持するに足る、低廉な通勤交通手段・来訪交通手段を用意することで実現

**余暇**

- 目的地へのおでかけを公共交通が支えるまち

- 家から歩いておでかけでき、快適なショッピングができるまち
- バスに乗ってまちなかにアクセスできるまち
- 観光資源や自然など誰もがまちの魅力を享受できるまち

**観光振興**

- 市外からの観光客がクルマをおいて回遊できるまち

- 駐車場を用意しなくても観光客向けの営業ができるまち
- 駅から始まる観光により、小山の個性をアピールできるまち
- 気軽に友達を呼んでクルマなしで案内できる。電車で来てもらえる。クルマで友達を駅に迎えに行かなくて済むまち
- バスや徒歩で歩いて暮らせるまち

**健康**

- 歩いて暮らせるまち

- 生活の中に歩く習慣が身につく、適度な運動量が維持できるまち
- 健康寿命が延びるまち

**くらし・生活支援**

- マイカーが無くても生活ができるまち

- 都市交通領域※では、徒歩・自転車・公共交通で行きたい学校に通学できるまち
- クルマが無くても、高額な（多額の）負担なく通院・買い物・社交活動ができるまち
- 乗り換え一回で新小山市病院にアクセスできるまち
- 生活支援交通領域※では、マイカーを自由に使えない方の活動機会の確保のために、個別的な輸送サービスを提供できるまち

※注釈：公共交通政策における領域区分

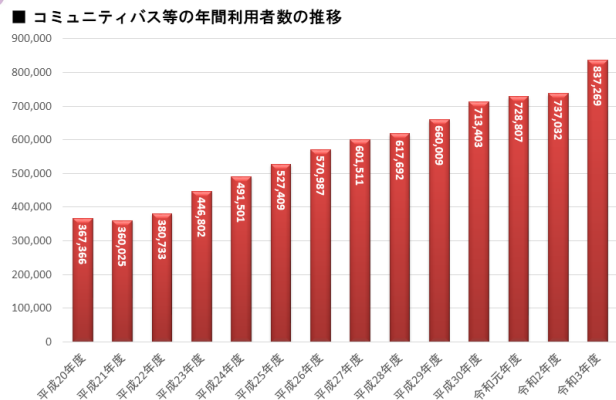
政策領域	主に発揮させる公共交通の役割	取組の基本路線 (代表的な考え方の例)	対象とする区域
都市交通領域	まとめて運ぶこと	利便性の高い公共交通サービスの供給により、マイカー利用を削減する。 あわせて、マイカーを自由に使えない住民の活動機会の確保を図る。	立地適正化計画に定める居住誘導区域および都市機能誘導区域
生活支援交通領域	代わりに運転する人がいること	マイカー利用の削減は目指さない。 マイカーを自由に使えない住民の活動機会の確保のために、個別的な輸送サービスを供給する。	上記以外

**おーバス**



写真：新市民病院線

**コミュニティバス等の年間利用者数の推移**



(1) 都市部の公共交通サービス⇒利便性の高い公共交通を提供しマイカーから転換  
 <主に都市交通領域>

●目標とするおーバスのサービス水準と実施施策

**運行間隔 2025年までに居住誘導区域内ではピーク時1時間2本運行を実現**

**運行時間帯 6時台～22時台**

**～現役世代がマイカーではなく公共交通を選ぶサービスへ～**

○2025までに増便を検討する路線

小山駅東口循環線 小山駅東口・新市民病院循環線 羽川線 間々田線 城東中久喜線 思川駅線 道の駅線

○2025までにダイヤ改正等を検討する路線

大谷中央線 土塔平成通り線 間々田東西線 渡良瀬ライン

その他施策

○老朽化車両の更新（ノンステップバスの導入） こどもから高齢者までスムーズな乗降

○バス待ち環境の整備 利用の多いバス停の上屋、ベンチ、案内板の設置

○norocaによるバスのサブスクリプション浸透・モバイル定期券・回数券によるキャッシュレス決済の普及促進

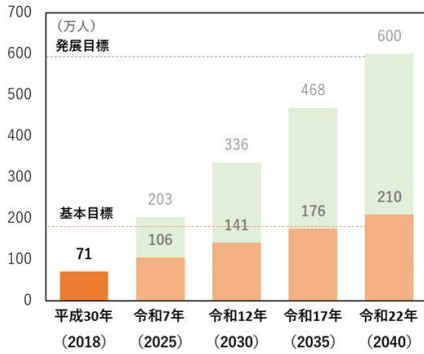
○高齢者の運転免許証自主返納支援（おーバス無料乗車券交付）の継続

○小山版 MaaS（おーバス・タクシー連携）によるシームレスな移動の実現 等

●2025年までの目標（基本目標:最低限の目標 発展目標:更なる上積みを目指す次なる目標）

視点	主な目標
都市軸の形成、中心市街地活性化、コンパクト・プラス・ネットワークの実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市交通領域において公共交通と徒歩を組み合わせた利便性の高い移動環境を実現する。利便性の高いバス人口カバー率 25%を基本目標 33%・発展目標 40%にする。</li> <li>小山駅を拠点に市内・市外へ移動しやすい環境を実現する。</li> </ul>
脱炭素・環境負荷低減	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表交通手段自動車の通勤トリップのうち 1%を、マイカー利用から公共交通利用に転換する。（最低目標）※</li> <li>※これは利用者数換算で年間+35万人に相当。（以下同じ）</li> </ul>
交通事故削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス無料乗車券年間利用者数 24,005回から 3.5万回・発展目標 5万回にする。</li> <li>定期券保有者数（一般、高齢者・障がい者・小学生）を 227人から基本目標 550人・発展目標 1,500人にする。</li> </ul>
渋滞緩和	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表交通手段自動車の通勤トリップのうち 1%をマイカー利用から公共交通利用に転換すること。（最低目標）</li> </ul>
産業振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業が立地を考慮する際に小山市を選択するに足る、低廉な通勤交通手段・来訪交通手段を実現する。定期券保有者（一般）177人から基本目標 400人・発展目標 1,200人にする。</li> </ul>
余暇	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民が自動車を使わなくても中心市街地や主な公園等で気軽に余暇を楽しめるようにする。小山駅周辺の歩行者数 2,479人から 2,620人以上にする。</li> <li>スマホ de noroca×おーラジカード連携定期券サービスを推進する。発行枚数 55枚から基本目標 90枚・発展目標 275枚にする。</li> </ul>
観光振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光目的の来訪者が鉄道とバスで気軽に観光を楽しめる環境を実現する。いちごの里来訪者の増加、道の駅線 15,652人から基本目標 20,000人・発展目標 30,000人にする。</li> </ul>
健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>徒歩やバスで歩いて暮らせるまちを実現する。おーバス利用者数 732,032人から基本目標 106万人・発展目標は 203万人とする。</li> </ul>
くらし	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期券保有者数 299人から基本目標 500人・発展目標 1,500人にする。</li> <li>バス無料乗車券年間利用回数 24,005回から基本目標 3.5万回・発展目標 5万回にする。</li> </ul>

## ●2040年までの目標



小山市総合都市交通計画の目標は9ポイント削減であるが、2040年におけるバス年間利用者数 210 万人では自動車分担率 9 ポイント削減は困難であるため 1 ポイント削減を最低目標と位置づける。

また、発展目標として 2040 年のバス年間利用者数 600 万人と位置づけることで、9 ポイント削減を目指すこととした。

他都市バス年間利用者数：

- 日立市 (人口 18.5 万) 360 万人
- つくば市 (人口 22.7 万) 635 万人
- 土浦市 (人口 14.1 万) 414 万人

## (2) 郊外部の公共交通サービス⇒移動制約者のフォロー (活動機会の確保) に特化 <主に生活支援交通領域>

### ●2025年までの目標

視点	目標
生活支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 全ての市民が、自らの交通手段または生活支援交通を通して、生活に必須な活動機会および一定の社会的交流活動の機会を獲得できること。バス無料乗車券年間利用回数 24,005 回から基本目標 3.5 万回・発展目標 5 万回にする。生活支援交通によって実現できる活動機会の獲得水準を次表の通りとする。</li> </ul>

### ●具体的な保障水準

	通院	買い物	交流
回数	週 2 日、各 1 往復	隔日 1 往復	週 1 日 1 往復
活動機会の獲得地点	新小山市市民病院、中心市街地、かかりつけ医院	中心市街地、近隣拠点	中心市街地、近隣拠点

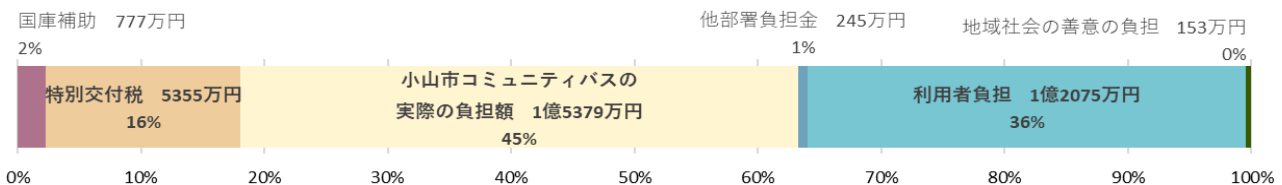
### ●サービス内容の考え方

移動制約者の活動機会の確保のための交通の最も純粋な姿は「個別送迎」だと言えます。それに立ち返り、おーバスを補完するタクシー利用補助を基本としつつ、その送迎効率を高めるための相乗り促進・乗合区域運行 (デマンドバス) の組み合わせを行う方向でサービス内容を設計していきます。

## 5. 費用負担

本編第 3 章 3-4

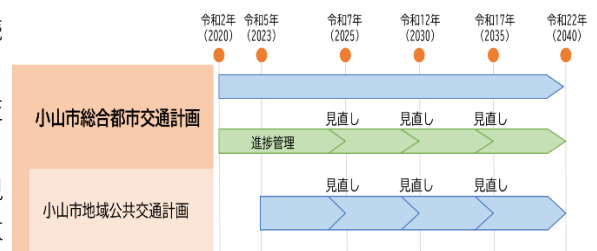
- 公共交通は「都市機能」であり、そのメリットは乗客以外に広く及ぶものであることから、利用者負担と公的負担 (市民全体の負担) を組み合わせて事業経費を確保します。
- 公共交通で実現しようとする目的を最も効率よく達成するサービス内容とすることに努め、費用対効果を向上させていきます。
- なお、令和 2 年度の費用負担状況は下記のようになっています。事業総額は 3.3 億円です。



## 6. 計画運用

本編第 1 章 1-4

- 計画は小山市総合都市交通計画の下位計画として長期継続します。
- 5 年に一度、評価を行う (第 4 章) とともに、行政課題の変化に合わせて目標の見直しを行います (第 2 章)。
- おーバス事業計画は、毎年更新します (第 5 章)。事業の現状と方向性を短期間で市民と共有し、サービスの迅速な改善につなげます。





おーバス路線図 (令和3年10月時点)

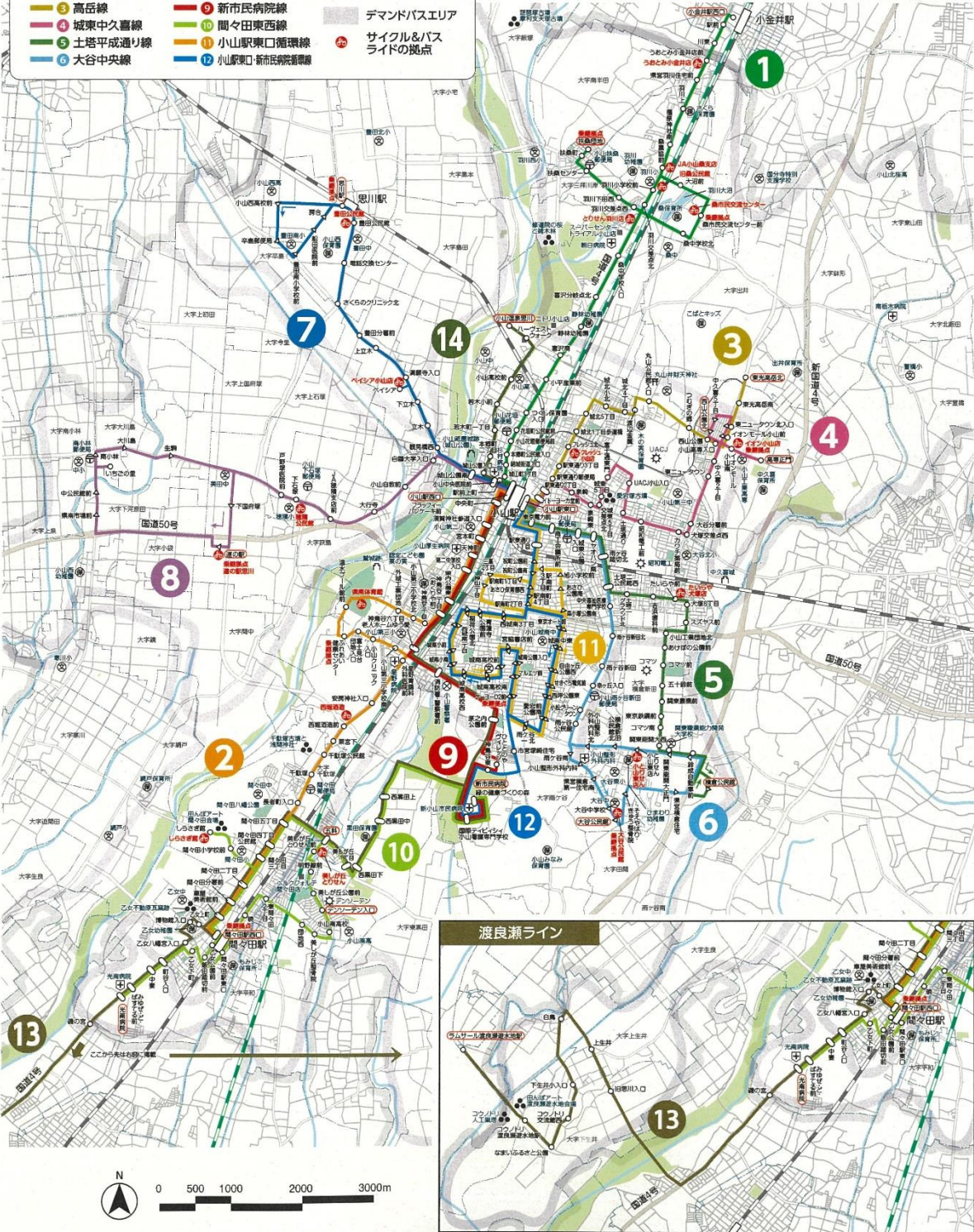
小山駅等を結節点として各地域を結ぶハブ&スポークで整備

# 小山市コミュニティバス おーバス路線図

- 1 羽川線
- 2 間々田線
- 3 高岳線
- 4 城東中久喜線
- 5 土塔平成通り線
- 6 大谷中央線
- 7 思川駅線
- 8 道の駅線
- 9 新市民病院線
- 10 間々田東西線
- 11 小山駅東口循環線
- 12 小山駅東口・新市民病院線
- 13 渡良瀬ライン
- 14 ハーベストワーク線
- デマンドバスエリア
- サイクル&バスライドの拠点

## 運賃

	運賃	定期券			共通定期券 (おーバスnorooca)			
		1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	
中学生以上 65歳未満	200円	1ヵ月: 8,400円 3ヵ月: 23,940円	1ヵ月: 7,200円 3ヵ月: 20,520円	1ヵ月: 4,200円 3ヵ月: 11,970円	1ヵ月: 4,200円 3ヵ月: 11,970円	1ヵ月: 3,600円 3ヵ月: 10,000円	1ヵ月: 12,000円 3ヵ月: 28,000円	
小学生・65歳以上 障がい者		100円	小学生未満の方は、 小学生以上になるにつき 2名まで無料	1ヵ月: 4,200円 3ヵ月: 11,970円	1ヵ月: 2,100円 3ヵ月: 6,000円	1ヵ月: 2,100円 3ヵ月: 6,000円	1ヵ月: 1,800円 3ヵ月: 5,000円	1ヵ月: 5,000円 3ヵ月: 14,000円
乗継券		回数券	11枚乗り 100円換: 1,000円 200円換: 2,000円 ※車内で販売 小山駅東口循環線、小山駅東口・新市民病院 共通定期券の車内では販売していません	障がい者割引	本人とその介護者の方1名に ついては、100円です。 障害者手帳(身体障害者手帳・療育手帳・精神 障害者保健福祉手帳)の提示をお願いします。			





LINE を活用したモバイル定期券・回数券

全線共通定期券 noroca をスマホに搭載することでキャッシュレス決済の実現

# スマホ de おーバス noroca

スマホを持って  
街へ出ようよ

回数券追加

▲回数券イメージ

友だち登録は  
こちらから♪

LINE

小山市おーバスの  
LINE公式アカウントを使って

モバイル定期券

モバイル回数券

**楽々購入できます!!**

✓自宅でも職場でもスマホで決済!  
✓ご利用はスマホ画面を見せるだけ!

▲定期券イメージ

▲定期券イメージ

※画像はイメージです ※仕様は変更になる場合があります

## MaaS 事業

おーバスを補完するタクシー割引サービス導入に向けた実証実験

おーバス・デマンドバスとタクシーを併用することでシームレスな移動を実現

### Bloom!

December, 2021 special ver.

ライフスタイル別に見る、タクシー活用術

## 特集・タクシーに乗る生活

小山の足としてお馴染みの「おーバス」「デマンドタクシー」、これらと「タクシー」を併用することで生活をより一層便利にします。本紙では人それぞれ「タクシー1日」やタクシー乗り方ガイドをご紹介します。

Conte

小山に生きる。タクシーが活きる。

おーバスやデマンドバスに — p.2  
タクシーを組み合わせると便利 — p.3  
タクシー乗り方ガイド — p.4

日本屈指のがんばりを秘めたバスの情報紙

### おーバスやデマンドバスに タクシーを組み合わせると便利!

おーバスは、小山駅・間々田駅を中心とした市街地に全18路線。デマンドバスは、おーバスが走っていないエリアで運行していて、小山市全域の「足」になっています。しかし、タクシーを組み合わせることで、更に便利に移動できます! タクシーを日常利用している人々の1日を見てみましょう。あなたも明日から実践できるかもしれませんよ!

タクシーの乗り方は次ページへ!

#### 通院

朝通院 空さん(75歳)

8:10 自宅(寒川地区)を出発

8:30 間々田駅西口で乗り換え

8:50 新市民病院に到着

11:38 新市民病院を出発

12:03 間々田駅西口に到着

12:50 間々田駅西口を出発

13:10 自宅に到着

♪カラオケでここがポイント!  
♪ 遅くないうちに朝から通院時間を気にせず 駅までタクシー病院通りに 駅で郵便デマンドバスで帰らねちん♪

#### 通学

櫻通 透さん(16歳)

7:30 自宅(徳富大塚丁目)を出発

7:44 小山駅にてJRに乗り換え

8:11 宇都宮駅に到着、高校へ

9:00 高校出発

9:23 宇都宮駅を出発

9:49 小山駅(東口)で乗り換え

10:15 ⑤土井平成通り線

10:15 城東公園入口で下車

13:19 城東公園入口で乗車

13:25 犬塚8丁目から徒歩

13:30 自宅に到着

♪カラオケでここがポイント!  
♪ 僕達こじった次はバス!? タクシー使えば 無遅刻確実 駅までタクシー 着いたよ教室 残念な真実 今日日は休日♪

#### 買物

はこびさん(44歳)

9:52 自宅(徳富原線)を出発

9:56 泉崎を出発

10:15 イオンモール小山前に到着

15:00 イオンモール小山を出発

15:20 自宅に到着

♪カラオケでここがポイント!  
♪ 今日日は休日 買い物したい 行かせオンにバス(停近) 買い物夢中で 荷物いっぱい 家までラクテンタクシー万歳♪

#### あなたは?

●おーバスとタクシーを組み合わせ、どこに何をしに行きますか?  
どこに? 何をしに?

●左の皆さんを参考に、利用イメージを覚えてみましょう?

おーバス 路線図時刻表はこちら♪  
(QRコード)

時刻 : 自宅 を出発

時刻 : 自宅 に到着

左の3人はデマンドバスやおーバスに乗れない・雨が降っている・荷物が多い時にタクシーを使っているよ

あなたもバスとタクシーをどう組み合わせればもっと便利になるか考えてみよう!